

第5章 花き作・果樹作簡易診断調査表（農林水産省統計様式）

第5章 花き作・果樹作簡易診断調査表(農林権能統計)

I. 果樹作経営・花き作経営

平成16年個別経営の営農累計型別経営統計参考資料

1. 野菜作・果樹作・花き作経営の概説 … 2
2. 果樹作経営・花き作経営の部門収支 … 6

1. 平成16年果樹作経営統計

- (1) りんご作経営 平成16年全国平均値との比較検討表(全国・1.0～2.0ha.)
 - ・ りんご作経営診断調査表(1) … 9
 - ・ りんご作経営診断調査表(2) … 10
- (2) みかん作経営 平成16年全国平均値との比較検討表(全国・1.0～2.0ha.)
 - ・ みかん作経営診断調査表(1) … 11
 - ・ みかん作経営診断調査表(2) … 12
- (3) ぶどう作経営 平成16年全国平均値との比較検討表(全国・1.0～2.0ha.)
 - ・ ぶどう作経営診断調査表(1) … 13
 - ・ ぶどう作経営診断調査表(2) … 14
- (4) なし作経営 平成16年全国平均値との比較検討表(全国・1.0～2.0ha.)
 - ・ なし作経営診断調査表(1) … 15
 - ・ なし作経営診断調査表(2) … 16
- (5) もも作経営 平成16年全国平均値との比較検討表(全国・1.0～2.0ha.)
 - ・ もも作経営診断調査表(1) … 17
 - ・ もも作経営診断調査表(2) … 18

2. 平成16年花き作経営統計

- (1) 路地花き作 平成16年全国平均値との比較検討表(全国・1.0～2.0ha.)
 - ・ 露地花き作経営診断調査表(1) … 19
 - ・ 露地花き作経営診断調査表(2) … 20
 - (2) 施設花き作 平成16年全国平均値との比較検討表(全国・3000～5000㎡)
 - ・ 施設花き作経営診断調査表(1) … 21
 - ・ 施設花き作経営診断調査表(2) … 22
- 5、
 - ・ 野菜・花き・果樹の関連するデータ、情報 … 23

農林水産統計

農林水産省大臣官房統計部

Statistics of Agriculture, Forestry and Fisheries

平成17年12月2日公表

農業経営統計調査 平成16年 個別経営の営農類型別経営統計 (野菜作・果樹作・花き作経営)

— 平成16年の1戸当たり農業粗収益は、
施設花き作営農類型が1,240万円、施設野菜作営農類型が917万円 —

【調査結果の概要】

- 平成16年の全国の露地野菜作経営農家1戸当たりの農業粗収益は442万円、農業経営費は246万円で、農業粗収益から農業経営費を差し引いた農業所得は196万円となった。また、この農業所得に農業生産関連事業所得、農外所得、年金等の収入を加えた総所得は546万円となった。一方、施設野菜作は農業粗収益が917万円、農業所得が410万円、総所得が589万円となった。
- 全国の果樹作経営農家1戸当たりの農業粗収益は443万円、農業所得は182万円、総所得は491万円となった。
- 全国の露地花き作農家1戸当たり農業粗収益は646万円、農業所得は311万円、総所得は575万円となった。一方、施設花き作は農業粗収益が1,240万円、農業所得が440万円、総所得が660万円となった。

表1 野菜作(露地・施設)・果樹作・花き作(露地・施設)経営農家の経営概要(全国)

単位:千円

区 分	露地野菜作	施設野菜作	果 樹 作	露地花き作	施設花き作
農 業 粗 収 益	4 419	9 165	4 425	6 462	12 402
(露地野菜作経営を100とした割合)	(100)	(207)	(100)	(146)	(281)
農 業 経 営 費	2 462	5 070	2 602	3 355	7 999
農 業 所 得	1 957	4 095	1 823	3 107	4 403
(露地野菜作経営を100とした割合)	(100)	(209)	(93)	(159)	(225)
(参考) 共済・補助金等 ^{注1} を除いた農業所得	1 870	3 841	1 740	3 071	4 298
農 業 生 産 関 連 事 業 ^{注2} 所 得	5	9	2	△ 1	15
農 外 所 得	1 951	805	1 538	1 431	1 237
年 金 等 の 収 入	1 547	981	1 551	1 212	943
総 所 得	5 460	5 890	4 914	5 749	6 598
家族農業労働1時間当たり農業所得(円)	708	885	894	837	908
(露地野菜作経営を100とした割合)	(100)	(125)	(98)	(118)	(128)
経 営 概 況					
月平均農業経営関与者 ^{注3} (人)	2.28	2.52	2.29	2.40	2.68
経営耕地面積(a)	172	216	146	166	143
(露地野菜作経営を100とした割合)	(100)	(126)	(85)	(97)	(83)
自営農業労働時間(時間)	2 897	5 112	2 845	4 201	5 848

注:集計客数数は、露地野菜作768戸、施設野菜作404戸、果樹作668戸、露地花き作157戸、施設花き作260戸である。

- 本統計結果で使用している統計表は、以下のアドレスからデータとしてご利用いただけます。
【<http://www.maff.go.jp/toukei/sokuhou/data/einou-yasaikajukaki2004/einou-yasaikajukaki2004.xls>】
- 本統計における調査の目的、調査の対象、用語の解説などは、【調査の仕様】P85に掲載しています。
なお、表1の注1～注3については、P3で内容を説明しています。

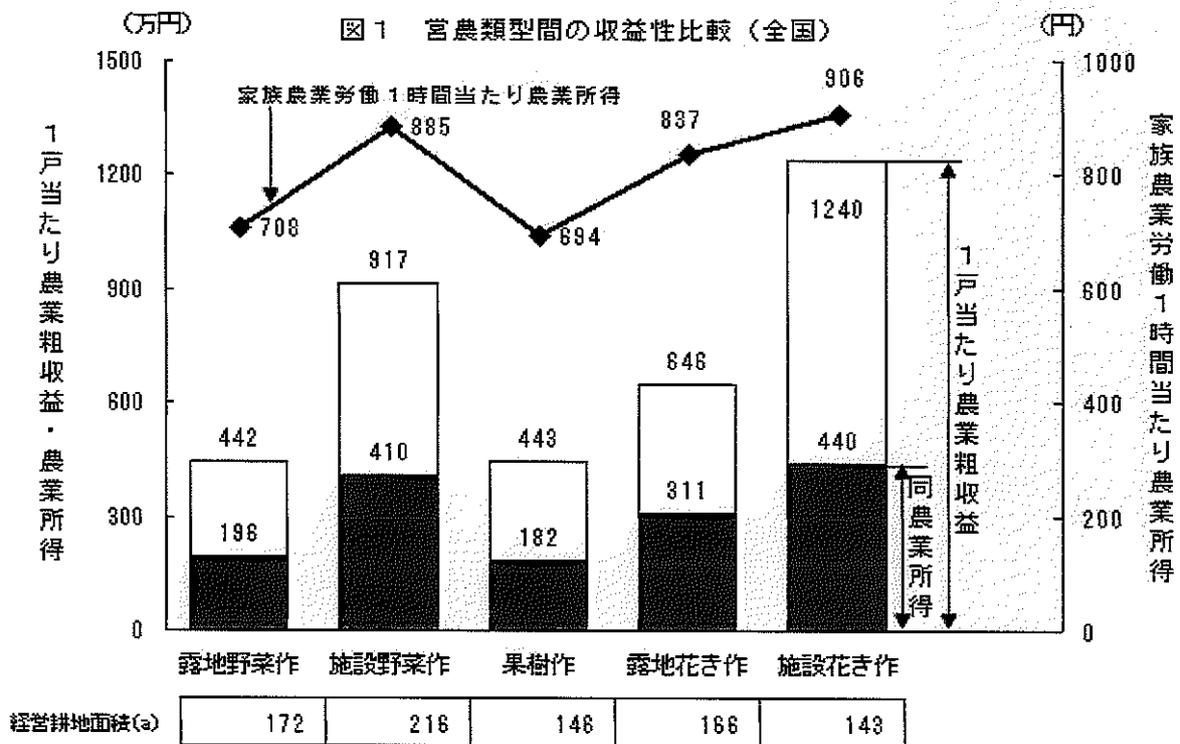
【 解 説 】

1 営農類型別の結果の概要

(1) 全国平均値

平成 16 年の野菜作（露地・施設別）、果樹作及び花き作（露地・施設別）経営の 1 戸当たり農業粗収益は、施設花き作経営が 1,240 万円と最も高く、次いで施設野菜作経営が 917 万円、露地花き作経営が 646 万円、果樹作経営が 443 万円、露地野菜作経営が 442 万円となっており、施設経営の農業粗収益が高くなっている。また、農業粗収益から農業経営費を差し引いた 1 戸当たりの農業所得をみても施設花き作経営が 440 万円と最も高く、次いで施設野菜作経営が 410 万円となっている。

しかし、家族農業労働 1 時間当たり農業所得では、営農類型間には 1 戸当たり農業所得ほどの差は生じていない。（図 1 参照）



(2) 農業所得への依存が高い経営の概要（専ら農業で生計を立てている階層）

各営農類型を専ら農業で生計を立てている階層として総所得に占める農業所得の割合が 80%以上の階層と比較すると、それぞれ農業所得が 600 万円を超える階層である。

なお、全国の販売農家の約 6 割を占める水田作経営についても同様の基準で階層を選んで比較対象とした。（表 2 参照）

表2 耕種営農類型の作付規模別の所得比較（全国・1戸当たり）

区分	農業所得	総所得	総所得に占める農業所得割合	区分	農業所得	総所得	総所得に占める農業所得割合
露地野菜作経営				露地花き作経営			
平均	1 957	5 460	35.8	平均	3 107	5 749	54.0
0.5 ha 未満	874	4 627	18.9	0.3 ha 未満	1 222	3 923	31.1
0.5 ~ 1.0	1 879	5 980	31.4	0.3 ~ 0.5	2 714	4 762	57.0
1.0 ~ 2.0	3 768	6 158	61.2	0.5 ~ 1.0	2 742	4 846	56.6
2.0 ~ 3.0	6 893	8 021	85.8	1.0 ~ 2.0	5 511	9 641	57.2
3.0 ~ 5.0	8 337	9 450	88.2	2.0 ha 以上	6 997	8 374	83.6
5.0 ~ 7.0	11 175	12 742	87.7	施設花き作経営			
7.0ha 以上	14 037	15 037	93.3	平均	4 403	6 598	66.7
施設野菜作経営				2000㎡ 未満	1 718	4 738	36.3
平均	4 095	5 890	69.5	2000 ~ 3000	3 171	5 775	54.9
2000㎡ 未満	1 975	4 327	45.6	3000 ~ 5000	5 202	6 755	77.0
2000 ~ 3000	3 893	5 284	73.7	5000 ~ 10000	6 960	8 224	84.6
3000 ~ 5000	5 144	6 630	77.6	10000㎡ 以上	12 339	13 874	88.9
5000 ~ 10000	6 655	8 252	80.6	水田作経営			
10000 ~ 20000	8 357	9 083	92.0	平均	392	4 929	8.0
20000㎡ 以上	9 865	10 933	90.2	0.5 ha 未満	△ 78	4 992	...
果樹作経営				3.0 ~ 5.0	1 976	5 134	38.5
平均	1 823	4 914	37.1	5.0 ~ 7.0	3 205	5 659	56.6
0.5 ha 未満	739	4 628	16.0	7.0 ~ 10.0	3 676	5 339	68.9
0.5 ~ 1.0	1 583	5 029	31.5	10.0 ~ 15.0	4 956	7 063	70.2
1.0 ~ 2.0	3 179	5 041	63.1	15.0 ~ 20.0	7 472	8 430	88.6
2.0 ~ 3.0	3 945	4 992	79.0	20.0 ha 以上	12 204	13 495	90.4
3.0 ha 以上	6 224	7 432	83.2				

注：水田作の該当階層の農業所得は747万円であるが、その下の階層は、総所得に占める農業所得の割合が80%を切っており、また農業所得も496万円であるため、便宜、この階層を比較対象とした。

各営農類型ごとに比較対象とした階層の経営耕地面積は、施設花き作経営が165aで最も少なく、次いで施設野菜作経営が284aとなり、最も経営規模が大きいのは水田作経営で1,898aとなっている。（図2参照）

一方、1戸当たり自営農業労働時間は、水田作経営が3,633時間で最も少なく、施設花き作経営が水田作経営の2倍以上の8,299時間と最も多い。このため、家族農業労働1時間当たり農業所得は水田作経営が2,266円で最も高く、野菜作・果樹作・花き作経営は1,000円台の前半であり、特に施設花き作経営は1,087円で最も低くなっている。

注：1 共済・補助金等とは、農産物の販売収支とは別に農業経営に由来する共済金や補助金等である。

なお、営農類型別経営統計では調査期間である調査年の1月から12月までに実際に受取又は提出等が発生したものを計上している。したがって、調査年の農業経営に起因した補助金等であっても、受取時期によっては翌年結果に計上される。

2 農業生産関連事業とは、農業経営関係者が経営する農産加工、農家民宿、農家レストラン、観光農園、市民農園等の農業に関連する事業である。詳細については、P89「調査の仕様」参照。

3 農業経営関係者とは、農業経営主夫婦及び年間60日以上当該農家の農業に従事する世帯員である家族である。詳細については、P88「調査の仕様」参照。

4 営農類型別経営統計における経営収支等の把握範囲は、農業に関する収支については農家世帯の農業全体、農業以外の収支（農業生産関連事業、農外事業、年金等の収入等）については農業経営関係者に係るものに限定して計上している。

このように各営農類型間の生産性に差が生じているのは、それぞれの作物の特性による（野菜、果樹、花きは収穫時期に収穫をほぼ毎日行う等。）ところもあるが、水田作の主力である米、麦、豆類等の栽培において、収穫作業を中心に機械化が進展していることも大きな要因となっている。ちなみに1戸当たり農機具固定資産額を比較すると、水田作以外の営農類型が150万円～250万円であるのに対し、水田作経営は929万円となっている。（図2、3参照）

図2 営農類型別にみた経営耕地面積と労働生産性（全国）

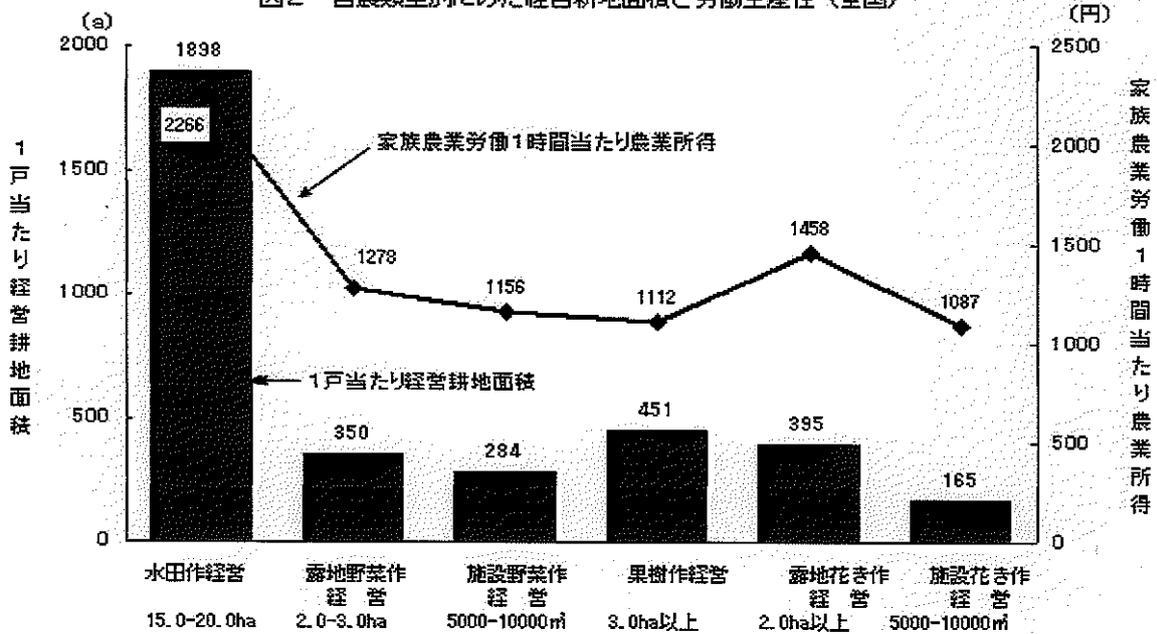
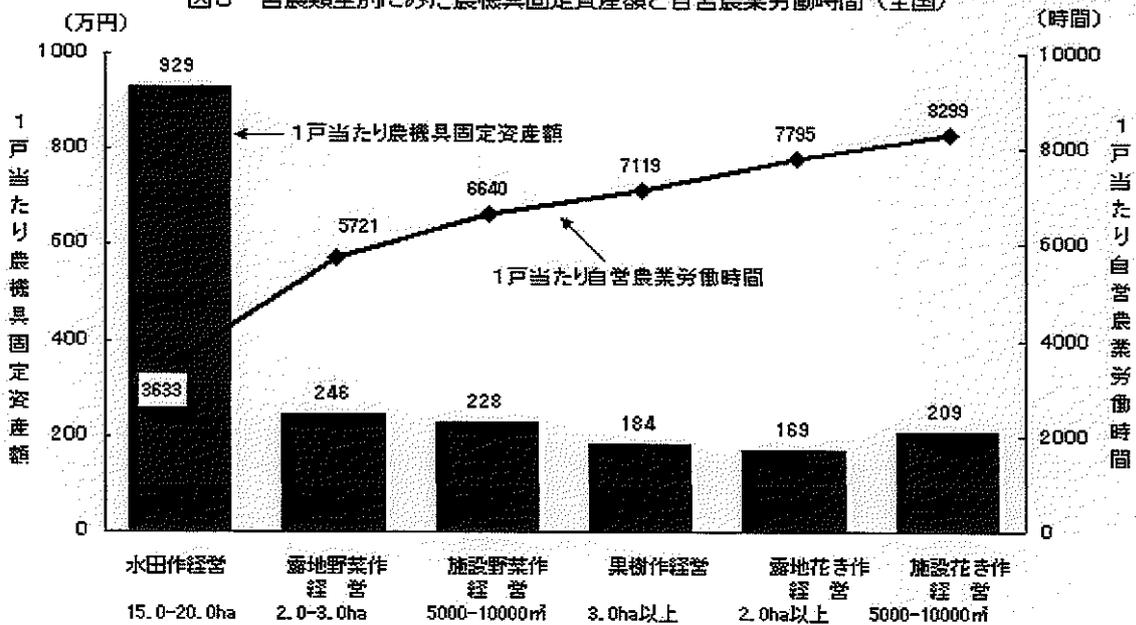


図3 営農類型別にみた農機具固定資産額と自営農業労働時間（全国）



2 各営農類型別の部門別の結果

(1) 果樹作（りんご作経営、みかん作経営、ぶどう作経営、なし作経営及びもも作経営）

ア 部門別にみた作付面積 10a 当たり収入及び所得

該当部門植栽面積 10a 当たり部門収入について 16 年の全国平均で比較すると、ぶどう作部門収入が 72 万円で最も高く、もも作部門収入が 57 万円、なし作部門収入が 55 万円、みかん作部門収入が 44 万円と続き、りんご作部門収入が 38 万円で最も低くなっている。

これを各部門の植栽面積規模別にみても、ぶどう作部門収入が最も高く、もも作部門となし作部門収入が階層によって 2 位を分け合うものの、平均とほぼ同様の傾向を示している。（図 6 参照）

なお、これらを 10a 当たり部門所得でみてもおおむね同様の傾向を示している。

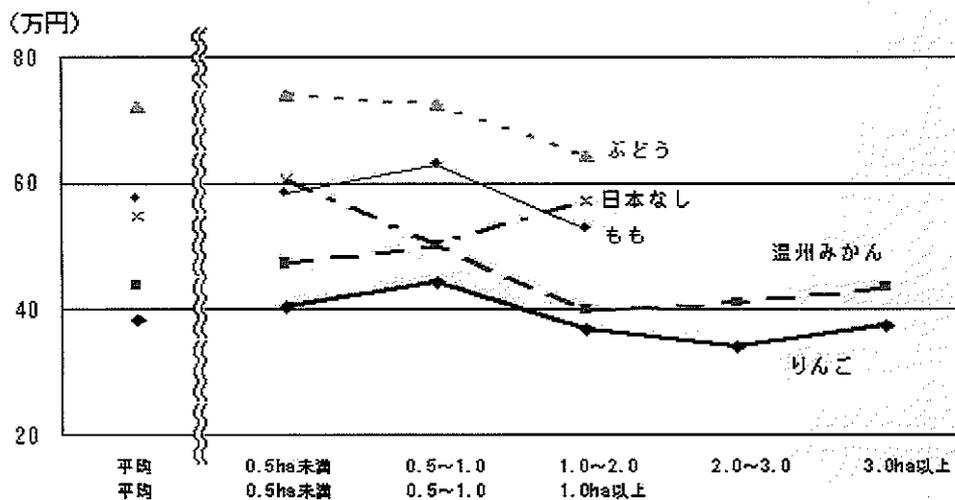
イ 部門別にみた該当部門労働 1 時間当たり収入及び所得

該当部門労働 1 時間当たり部門収入について 16 年の全国平均で比較すると、もも作部門収入が 1,852 円で最も高く、みかん作部門収入が 1,812 円、ぶどう作部門収入が 1,528 円と続き、なし作部門とりんご作部門収入が 1,450～1,460 円でほぼ同水準となった。

これを各部門の植栽面積規模別にみると、部門間の順位はおおむね同様となるが、各部門共に規模が大きくなることに伴い労働生産性が向上している。（図 7 参照）

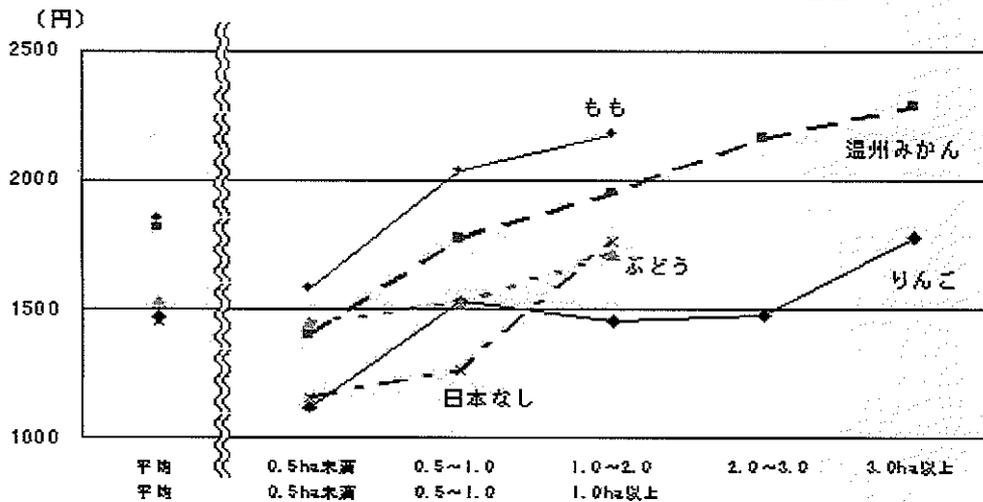
なお、これらを該当部門家族労働 1 時間当たり部門所得でみると、所得率の違いから若干順位が変動するものの、やはりもも作部門所得が最も高くなっている。

図 6 部門植栽面積規模別にみた 10a 当たり部門収入（全国）



注：規模階層区分は、上段がりんご及び温州みかん、下段がぶどう、日本なし及びももである。（以下の図 7 において同じ。）

図7 部門植栽面積規模別にみた1時間当たり部門収入（全国）



(2) 花き作（露地花き作経営及び施設花き作経営）

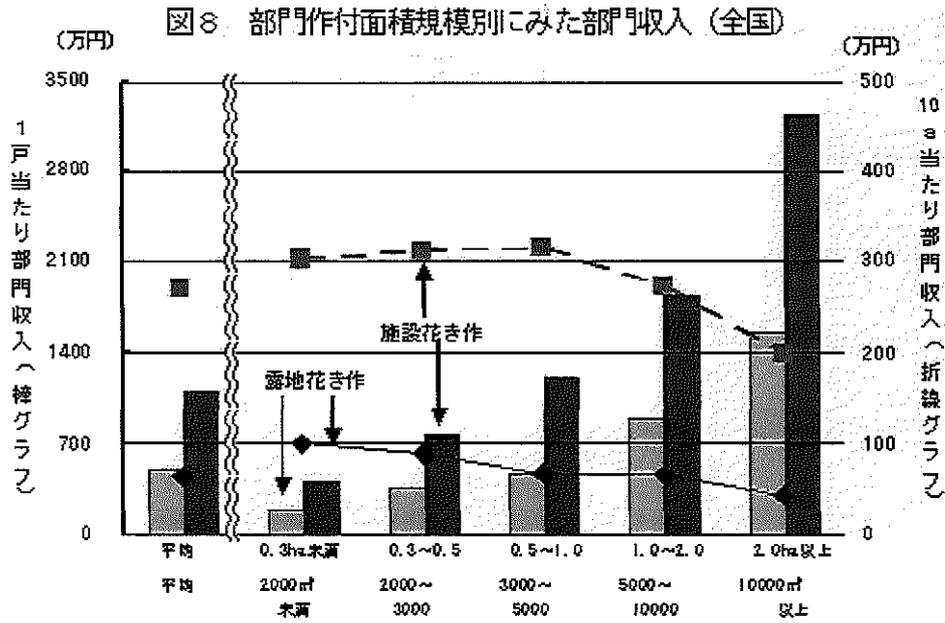
露地花き作経営の露地花き作部門収入（以下「露地収入」という。）と施設花き作経営の施設花き作部門収入（以下「施設収入」という。）について、平成16年全国平均の1戸当たりで比較すると、施設収入が1,087万円、露地収入が505万円となっており、これを該当部門作付面積10a当たり（統計表上の施設は1,000㎡当たりで表示。）で見ると、施設収入が271万円であるのに対し、露地収入は64万円となっている。

また、両部門の1戸当たり部門収入は、作付規模が大きくなることに伴い増加するが、

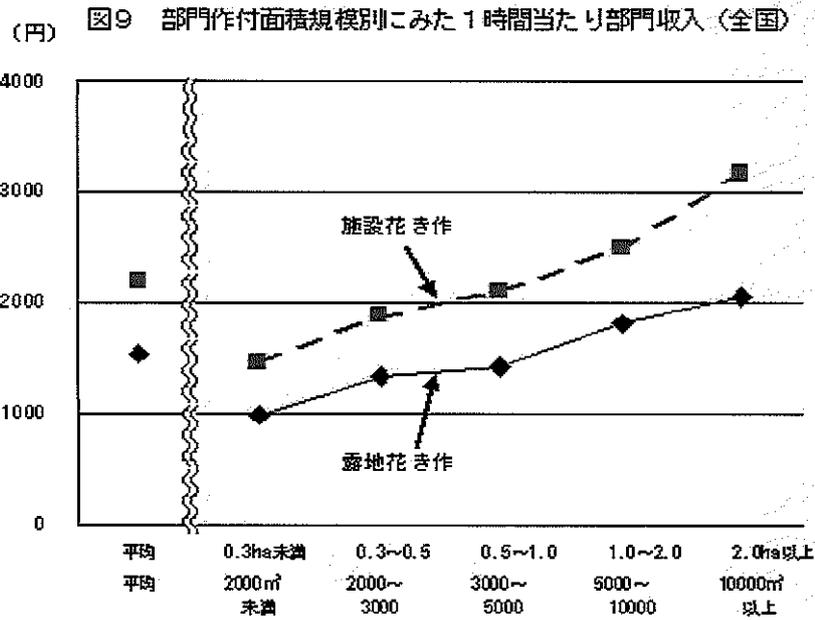
10a当たりで見ると、施設花き作経営は5,000㎡階層までは300万円強で推移するものの、両部門共におおむね規模が大きくなることに伴い減少し、特に露地花き作経営の2.0ha以上層は42万円で、0.3ha未満層の約4割の水準となっている。（図8参照）

これを、該当部門労働1時間当たり収入で見ると、規模が大きくなるほど増加している。これは、野菜作経営と同様に経営規模が大きいほど労働力とのバランスから労働生産性の高い品目の作付割合が高まっていることによるものであり、両部門共に規模が大きくなることに伴い10a当たり農業労働時間が大きく減少している。（図9参照）

なお、これらを部門所得で見てもおおむね同様の傾向を示している。



注：規模階層区分は、上段が露地花き作、下段が施設花き作である。（以下の図9において同じ。）



1. 果樹作経営

(1) りんご作経営 (全国)

りんご作経営診断調査表 (1)

平均基準値との比較検討表

経営収支の総括・分析指標・経営の概要・農業粗収益

区分		平成16年りんご作部門平均(A)	平成16年りんご作部門1.0~2.0ha.未満(B)	平成 年 実施(C)	C/A ×100	
集計戸数(戸)		137	52			
農業(千円)	粗収益	3,938	4,354			
	経営費	2,176	2,350			
	所得	1,762	2,004			
共済・補助金を除く農業収支(千円)	農業粗収益	3,810	4,174			
	農業経営費	2,144	2,315			
	農業所得	1,666	1,859			
農業所得率(%)		44.7	46.0			
付加価値額(千円)		2,003	2,263			
付加価値率(%)		50.9	52.0			
農業固定資産装備率(円)		1,945	1,857			
収益性(農業所得)	農業固定資産千円当たり(千円)	338	359			
生産性(付加価値額)(円)	自営農業1時間当たり	747	753			
	農業固定資産千円当たり	384	405			
生産性(部門収支)	該当部門作付面積10a当たり(千円)	382	369			
	該当部門労働1時間当たり(円)	1,468	1,448			
生産性(部門所得)	該当部門作付面積10a当たり(千円)	171	170			
	該当部門家族労働1時間当たり(円)	739	741			
自営農業労働時間(時間)		2,682	2,682			
家族(ゆい・手間替受け含む)(時間)		2,385	3,007			
農業固定資産額(土地を除く)(千円)		5,217	2,706			
年末借入金・買掛未払金残高農業負担分(千円)		414	5,584			
りんご植栽面積(a)		103	118			
農業粗収益(千円)	合計		3,938	4,354		
	作物収入	りんご	3,810	4,174		
		その他	128	180		
	その他	共済・補助金等受取金	128	180		
農業現金収入(千円)		3,583	3,985			

(注)この調査表は農林水産省統計表の形式に準じて作成。平均基準値は平成16年統計数値を活用。

1. 果樹作経営

(1) りんご作経営 (全国)

りんご作経営診断調査表 (2)

平均基準値との比較検討表

農業経営費

単位：千円

区分		平成16年 りんご作部 門平均(A)	平成16年 りんご作部 門1.0~ 2.0ha.未満 (A)	平成 年 実施 (C)	C/A ×100
農業 経営費	合計	2,176	2,350		
	農業雇用労費	213	222		
	種苗・苗木	277	310		
	肥料	119	119		
	農業薬剤	294	342		
	光熱動力	94	108		
	農機具・農用自動車	299	307		
	農用建物	107	130		
	賃借料	148	138		
	作業委託料	104	134		
	土地改良・水利費	14	22		
	支払小作料	15	21		
	その他	492	497		
共済等の掛金・拠出金	32	35			
農業支出	1,699	1,803			
減価償却費	476	542			

(注)この調査表は農林水産省統計表の形式に準じて作成。平均基準値は平成16年統計数値を活用。

1. 果樹作経営

(2) みかん作経営 (全国)

みかん作経営診断調査票 (1)

平均基準値との比較検討表

経営収支の総括・分析指標・経営の概要農業粗収益

区分		平成 16 年 みかん作 部門平均 (A)	平成 16 年 みかん作 部門 1.0 ~2.0ha. 未満(B)	平成 年 実施 (C)	C/A ×100	
集計戸数(戸)		201	68			
農業(千円)	粗収益	3,271	3,953			
	経営費	2,008	2,174			
	所得	1,263	1,779			
共済・補助金を 除く農業収支 (千円)	農業粗収益	3,121	3,704			
	農業経営費	1,951	2,096			
	農業所得	1,170	1,608			
農業所得率(%)		38.6	45.0			
付加価値額(千円)		1,427	1,943			
付加価値率(%)		43.6	49.2			
農業固定資産装備率(円)		3,653	3,842			
収益性(農業所 得)	農業固定資産千円当たり(千円)	192	215			
生産性(付加価 値額)(円)	自営農業1時間当たり	791	903			
	農業固定資産千円当たり	216	235			
生産性(部門収 支)	該当部門作付面積 10a当たり(千円)	436	399			
	該当部門労働1時間当たり(円)	1,812	1,838			
生産性(部門所 得)	該当部門作付面積 10a当たり(千円)	168	180			
	該当部門家族労働1時間当たり(円)	768	889			
自営農業労働時間(時間)		1,805	2,151			
家族(ゆい・手間替受け含む)(時間)		1,645	2,001			
農業固定資産額(土地を除く)(千円)		6,594	8,265			
年末借入金・買掛未払金残高農業負担分(千円)		542	609			
みかん植栽面積(a)		75	99			
合計		3,271	3,953			
農業粗収益(千 円)	作物収 入	温州みかん	3,121	3,704		
		その他	150	249		
	共済・補助金等受取 金	150	249			
農業現金収入(千円)		2,925	3,442			

(注)この調査表は農林水産省統計表の形式に準じて作成。平均基準値は平成16年統計数値を活用。

1. 果樹作作経営

(2) みかん作経営 (全国)

みかん作経営診断調査表 (2)

平均基準値との比較検討表

農業経営費

単位：千円

区分		平成16年 みかん作部門 平均(A)	平成16年 みかん作部門 1.0～2.0ha.未満 (B)	平成 年 実施(C)	C/A ×100
農業経営費	合計	2,008	2,174		
	農業雇用労費	135	135		
	種苗・苗木	228	294		
	肥料	169	197		
	農業薬剤	227	258		
	光熱動力	363	329		
	農機具・農用自動車	196	221		
	農用建物	210	210		
	賃借料	116	148		
	作業委託料	0	0		
	土地改良・水利費	14	21		
	支払小作料	10	10		
	その他	340	351		
	共済等の掛金・拠出金	57	78		
農業支出	1,580	1,689			
減価償却費	430	480			

(注)この調査表は農林水産省統計表の形式に準じて作成。平均基準値は平成16年統計数値を活用。

1. 果樹作経営

(3) ぶどう作経営 (全国)

ぶどう作経営診断調査表 (1)

平均基準値との比較検討表 経営収支の総括・分析指標・経営の概要・農業粗収益

区分		平成16年 ぶどう作部 門平均 (A)	平成16 年ぶ どう作 部門 1.0~ 2.0ha. 未満 (B)	平成 年 実施 (C)	C/A ×100	
集計戸数(戸)		92	28			
農業(千円)	粗収益	3,247	5,686			
	経営費	1,493	2,668			
	所得	1,754	3,018			
共済・補助金を除 く農業収支(千 円)	農業粗収益	3,240	5,681			
	農業経営費	1,484	2,660			
	農業所得	1,756	3,021			
農業所得率(%)		54.0	53.1			
付加価値額(千円)		1,859	3,205			
付加価値率(%)		57.3	56.4			
農業固定資産装備率(円)		1,226	1,161			
収益性(農業所得)	農業固定資産千円当たり(千円)	673	690			
生産性(付加価値 額)(円)	自営農業1時間当たり	875	850			
	農業固定資産千円当たり	714	732			
生産性(部門収支)	該当部門作付面積 10a当たり(千円)	722	693			
	該当部門労働1時間当たり(円)	1,528	1,509			
生産性(部門所得)	該当部門作付面積 10a当たり(千円)	390	368			
	該当部門家族労働1時間当たり(円)	874	852			
自営農業労働時間(時間)		2,125	3,769			
家族(ゆい・手間替受け含む)(時間)		2,006	3,544			
農業固定資産額(土地を除く)(千円)		2,605	4,377			
年末借入金・買掛未払金残高農業負担分(千円)		236	696			
ぶどう植栽面積(a)		45	82			
合計		3,247	5,686			
農業粗収益(千 円)	作物収入	3,240	5,681			
	その他	ぶどう	7	5		
		共済・補助金等受取 金	7	5		
農業現金収入(千円)		3,157	5,607			

(注)この調査表は農林水産省統計表の形式に準じて作成。平均基準値は平成16年統計数値を活用。

1. 果樹作経営

(3) ぶどう作経営 (全国)

ぶどう作経営診断調査表 (2)

平均基準値との比較検討表

農業経営費

単位：千円

区分		平成16年 ぶどう作部 門平均(A)	平成16年 ぶどう作部 門 1.0~ 2.0ha.(B)	平成 年 実施(C)	C/A ×100
農業 経営 費	合計	1,493	2,668		
	農業雇用労費	94	159		
	種苗・苗木	70	129		
	肥料	112	182		
	農業薬剤	152	285		
	光熱動力	162	309		
	農機具・農用自動車	215	368		
	農用建物	216	383		
	賃借料	34	45		
	作業委託料	0	0		
	土地改良・水利費	25	40		
	支払小作料	7	20		
	その他	406	748		
	共済等の掛金・拠出金	9	8		
農業支出	1,216	2,193			
減価償却費	284	502			

(注)この調査表は農林水産省統計表の形式に準じて作成。平均基準値は平成 16 年統計数値を活用。

1. 果樹作経営

(4) なし作経営 (全国)

なし作経営診断調査表 (1)

平均基準値との比較検討表 経営収支の総括・分析指標・経営の概要農業粗収益

区分		平成16年 なし作部門平均(A)	平成16年 なし作部門1.0~ 2.0ha.未満(B)	平成 年実 施(C)	C/ A× 100	
集計戸数(戸)		78	25			
農業(千円)	粗収益	4,118	7,312			
	経営費	2,380	3,864			
	所得	1,738	3,448			
共済・補助金を除く 農業収支(千円)	農業粗収益	4,009	7,093			
	農業経営費	2,331	3,745			
	農業所得	1,678	3,348			
農業所得率(%)		42.2	47.2			
付加価値額(千円)		1,928	3,819			
付加価値率(%)		46.8	52.2			
農業固定資産装備率(円)		1,469	1,181			
収益性(農業所得)	農業固定資産千円当たり(千円)	417	651			
生産性(付加価値 額)(円)	自営農業1時間当たり	681	851			
	農業固定資産千円当たり	463	721			
生産性(部門収支)	該当部門作付面積10a当たり(千円)	549	571			
	該当部門労働1時間当たり(円)	1,454	1,630			
生産性(部門所得)	該当部門作付面積10a当たり(千円)	232	269			
	該当部門家族労働1時間当たり(円)	660	815			
自営農業労働時間(時間)		2,833	4,486			
家族(ゆい・手間替受け含む)(時間)		2,633	4,232			
農業固定資産額(土地を除く)(千円)		4,163	5,297			
年末借入金・買掛未払金残高農業負担分(千円)		396	422			
日本なし植栽面積(a)		75	128			
農業粗収益(千円)	合計		4,118	7,312		
	作物収入	日本なし	4,009	7,093		
	その他		109	219		
		共済・補助金等受取金	109	219		
農業現金収入(千円)		3,851	6,833			

(注)この調査表は農林水産省統計表の形式に準じて作成。平均基準値は平成16年統計数値を活用。

1. 果樹作経営

(4) なし作経営 (全国)

なし作経営診断調査表 (2)

平均基準値との比較検討表

農業経営費

単位：千円

区分		平成16年 なし作部 門平均 (A)	平成16年 なし作部門 1.0~2.0ha. 未満(B)	平成 年 実施 (C)	C/A ×100
農業 経営 費	合計	2,380	3,864		
	農業雇用労費	157	309		
	種苗・苗木	210	270		
	肥料	284	488		
	農業薬剤	335	658		
	光熱動力	100	162		
	農機具・農用自動車	343	502		
	農用建物	148	194		
	賃借料	154	328		
	作業委託料	4	0		
	土地改良・水利費	20	47		
	支払小作料	21	45		
	その他	604	861		
	共済等の掛金・拠出金	49	119		
農業支出	1,888	3,263			
減価償却費	489	593			

(注)この調査表は農林水産省統計表の形式に準じて作成。平均基準値は平成16年統計数値を活用。

1. 果樹作経営
(5) もも作経営 (全国)

もも作経営診断調査表 (1)

平均基準値との比較検討表 経営収支の総括・分析指標・経営の概要農業粗収益

区分		平成16年 もも作部門平均(A)	平成16年 もも作部門1.0~ 2.0ha.未満(B)	平成 年 実施 (C)	C/A× 100
集計戸数(戸)		55	20		
農業(千円)	粗収益	2,583	4,907		
	経営費	1,311	2,296		
	所得	1,272	2,611		
共済・補助金を除く農業収 支(千円)	農業粗収益	2,565	4,854		
	農業経営費	1,285	2,261		
	農業所得	1,280	2,593		
農業所得率(%)					
付加価値額(千円)		1,363	2,783		
付加価値率(%)		52.8	56.7		
農業固定資産装備率(円)		2,073	2,388		
収益性(農業所 得)	農業固定資産千円当たり(千円)	440	465		
生産性(付加価 値額)(円)	自営農業1時間当たり	977	1,183		
	農業固定資産千円当たり	471	495		
生産性(部門収 支)	該当部門作付面積10a当たり(千円)	574	598		
	該当部門労働1時間当たり(円)	1,852	2,085		
生産性(部門所 得)	該当部門作付面積10a当たり(千円)	283	318		
	該当部門家族労働1時間当たり(円)	967	1,165		
自営農業労働時間(時間)		1,395	2,353		
家族(ゆい・手間替受け含む)(時間)		1,316	2,241		
農業固定資産額(土地を除く)(千円)		2,892	5,620		
年末借入金・買掛未払金残高農業負担分(千円)		125	447		
もも植栽面積 (a)		45	82		
農業粗収益(千 円)	合計		2,583	4,907	
	作物収入	もも	2,565	4,854	
		その他	18	53	
	共済・補助金等受取 金	18	53		
農業現金収入(千円)		2,465	4,657		

(注)この調査表は農林水産省統計表の形式に準じて作成。平均基準値は平成16年統計数値を活用。

1. 果樹作経営

(5) もも作経営 (全国)

もも作経営診断調査表 (2)

平均基準値との比較検討表

農業経営費

単位：千円

区分		平成16年 もも作部 門平均 (A)	平成16年 もも作部門 1.0～ 2.0ha.未満 (B)	平成 年 実施 (C)	C/A ×100
農業 経営費	合計	1,311	2,296		
	農業雇用労費	66	94		
	種苗・苗木	172	317		
	肥料	94	194		
	農業薬剤	160	303		
	光熱動力	70	109		
	農機具・農用自動車	209	399		
	農用建物	63	106		
	賃借料	82	110		
	作業委託料				
	土地改良・水利費	19	40		
	支払小作料	23	71		
	その他	353	553		
	共済等の掛金・拠出金	26	35		
農業支出	981	1,668			
減価償却費	329	625			

(注)この調査表は農林水産省統計表の形式に準じて作成。平均基準値は平成16年統計数値を活用。

2. 花き作経営

(1) 露地花き作経営 (全国)

露地花き作経営診断調査表 (1)

平均基準値との比較検討表

経営収支の総括・分析指標・経営の概要・農業粗収益

区分		平成16年 露地花き作部 門平均 (A)	平成16年 露地花き 作部門 1.0 ~2.0ha.未 満(B)	平成 年 実施(C)	C/A ×100	
集計戸数(戸)		157	38			
農業(千円)	粗収益	5,049	8,798			
	経営費	2,355	4,076			
	所得	2,694	4,722			
共済・補助金を除く 農業収支(千円)	農業粗収益	5,032	8,761			
	農業経営費	2,350	4,069			
	農業所得	2,682	4,692			
農業所得率(%)		53.4	53.7			
付加価値額(千円)		3,087	5,233			
付加価値率(%)		61.1	59.5			
農業固定資産装備率(円)		615	583			
収益性(農業所得)	農業固定資産千円当たり(千円)	1,338	1,674			
生産性(付加価値 額)(円)	自営農業1時間当たり	943	1,082			
	農業固定資産千円当たり	1,533	1,855			
生産性(部門収支)	該当部門作付面積 10a当たり(千円)	639	652			
	該当部門労働1時間当たり(円)	1,543	1,819			
生産性(部門所得)	該当部門作付面積 10a当たり(千円)	341	350			
	該当部門家族労働1時間当たり(円)	949	1,086			
自営農業労働時間(時間)		3,273	4,836			
家族(ゆい・手間替受け含む)(時間)		2,839	4,347			
農業固定資産額(土地を除く)(千円)		2,014	2,821			
年末借入金・買掛未払金残高農業負担分(千円)		381	220			
作付面積(a)	露地花き	79	135			
	切り花	60	94			
合計		5,049	8,798			
農業粗収益(千円)	作物収入	露地花き	5,032	8,761		
		切り花	4,386	7,364		
	その他		17	37		
		共済・補助金等受取金	17	37		
農業現金収入(千円)		5,027	8,753			

(注)この調査表は農林水産省統計表の形式に準じて作成。平均基準値は平成16年統計数値を活用。

2. 花き作経営

(1) 露地花き作経営 (全国)

露地花き作経営診断調査表 (2)

平均基準値との比較検討表

農業経営費

単位：千円

区分		平成16年 露地花き作部 門平均 (A)	平成16年 露地花き 作部門 1.0~ 2.0ha.未 満(B)	平成 年 実 施(C)	C/A ×100
農業 経営 費	合計	2,355	4,076		
	農業雇用労費	339	427		
	種苗・苗木	160	375		
	肥料	202	365		
	農業薬剤	265	507		
	光熱動力	178	320		
	農機具・農用自動車	387	667		
	農用建物	155	228		
	賃借料	34	102		
	作業委託料	2	0		
	土地改良・水利費	12	33		
	支払小作料	46	77		
	その他	575	975		
	共済等の掛金・拠出金	5	7		
農業支出		2,070	3,659		
減価償却費		281	416		

(注)この調査表は農林水産省統計表の形式に準じて作成。平均基準値は平成16年統計数値を活用。

2. 花き作経営

(2) 施設花き作経営 (全国)

施設花き作経営診断調査表 (1)

平均基準値との比較検討表

経営収支の総括・分析指標・経営の概要・農業粗収益

区分	施設花き作部門平均 (A)	平成16年 施設花き作部門 3000~5000㎡未満 (B)	平成 年 実施(C)	C/A ×100		
集計戸数(戸)	260	61				
農業(千円)	粗収益	10,874	11,901			
	経営費	7,086	7,430			
	所得	3,788	4,471			
共済・補助金を除く 農業収支(千円)	農業粗収益	10,794	11,794			
	農業経営費	7,067	7,412			
	農業所得	3,727	4,382			
農業所得率(%)		34.8	37.6			
付加価値額(千円)		4,677	5,427			
付加価値率(%)		43.0	45.6			
農業固定資産装備率(円)		1,630	1,612			
収益性(農業所得)	農業固定資産千円当たり(千円)	468	489			
生産性(付加価値額)(円)	自営農業1時間当たり	942	957			
	農業固定資産千円当たり	578	594			
生産性(部門収支)	該当部門作付面積 1000㎡当たり(千円)	2,709	3,154			
	該当部門労働1時間当たり(円)	2,190	2,100			
生産性(部門所得)	該当部門作付面積 1000㎡当たり(千円)	944	1,185			
	該当部門家族労働1時間当たり(円)	938	947			
自営農業労働時間(時間)		4,965	5,668			
家族(ゆい・手間替受け含む)(時間)		4,039	4,723			
農業固定資産額(土地を除く)(千円)		8,095	9,135			
年末借入金・買掛未払金残高農業負担分(千円)		5,544	4,544			
作付面積(㎡)	施設花き	4,014	3,773			
		切り花	3,190	2,997		
		鉢物	558	615		
合計		10,874	11,901			
農業粗収益(千円)	作物収入	10,794	11,794			
		施設花き	切り花	7,797	8,978	
		鉢物	2,433	2,296		
	80	107				
その他		80	107			
共済・補助金等受取金		80	107			
農業現金収入(千円)		10,788	11,792			

(注)この調査表は農林水産省統計表の形式に準じて作成。平均基準値は平成16年統計数値を活用。

2. 花き作経営

(2) 施設花き作経営 (全国)

施設花き作経営診断調査表 (2)

平均基準値との比較検討表

農業経営費

単位：千円

区分	平成16年 施設花き 作部門平 均(A)	平成16年 施設花き 作部門 3000～ 5000㎡未 満(B)	平成 年 実 施(C)	C/A ×100
合計	7,086	7,430		
農業雇用労費	751	779		
種苗・苗木	1,124	1,098		
肥料	288	349		
農業薬剤	305	329		
光熱動力	1,207	1,473		
農機具・農用自動車	613	631		
農用建物	1,004	1,079		
賃借料	130	88		
作業委託料	13	0		
土地改良・水利費	27	26		
支払小作料	44	61		
その他	1,580	1,517		
共済等の掛金・拠出金	19	18		
農業支出	6,078	6,259		
減価償却費	1,013	1,161		

(注) この調査表は農林水産省統計表の形式に準じて作成。平均基準値は平成16年統計数値を活用。

5. 関連するデータ・情報

1 野菜の主な品目の動向

区分		全 国		
		野菜生産出荷統計		
		作付面積 ha	収穫量 t	10a当たり 収 量 kg
ト マ ト	平成14年産	13 300	784 900	5 880
	15	13 200	759 900	5 750
	16	13 100	754 900	5 780
い ち い ち	平成14年産	7 360	210 500	2 860
	15	7 240	202 900	2 800
	16	7 000	198 200	2 830
き ゆ う り	平成14年産	14 400	729 200	5 060
	15	14 100	684 100	4 850
	16	13 700	673 000	4 900
ね ぎ	平成14年産	23 900	518 700	2 180
	15	23 600	514 600	2 180
	16	23 500	485 500	2 070
ほ う れ ん そ う	平成14年産	24 400	311 800	1 280
	15	24 300	311 800	1 280
	16	23 800	288 700	1 210
だ い ご ん	平成14年産	42 500	1 780 000	4 180
	15	41 500	1 752 000	4 230
	16	40 000	1 620 000	4 050
メ ロ ン	平成14年産	12 700	286 700	2 250
	15	11 900	268 600	2 260
	16	11 100	248 600	2 240
な す	平成14年産	12 400	432 300	3 490
	15	12 000	395 800	3 290
	16	11 700	390 200	3 330
キ ャ ベ ツ	平成14年産	34 900	1 392 000	3 980
	15	34 400	1 376 000	4 010
	16	33 300	1 279 000	3 850
た ま ね ぎ	平成14年産	25 400	1 274 000	5 020
	15	23 500	1 172 000	4 990
	16	23 100	1 128 000	4 890
レ タ ス	平成14年産	22 000	561 600	2 550
	15	22 000	548 600	2 490
	16	21 800	509 300	2 340

2 果樹の主な品目の動向

区分		全 国		
		果樹生産出荷統計		
		結果樹面積 ha	収穫量 t	10a当たり 収 量 kg
り ん ご	平成14年産	42 400	925 800	2 180
	15	41 600	842 200	2 020
	16	41 300	754 600	1 830
温 州 み か ん	平成14年産	55 000	1 131 000	2 060
	15	53 700	1 146 000	2 140
	16	52 300	1 060 000	2 030
ぶ ど う	平成14年産	19 700	231 700	1 180
	15	19 400	220 800	1 140
	16	19 200	205 800	1 070
日 本 な し	平成14年産	16 100	375 700	2 330
	15	15 700	332 200	2 110
	16	15 500	328 000	2 110
も も	平成14年産	10 600	175 100	1 650
	15	10 500	157 000	1 490
	16	10 300	151 900	1 470

3 花き(切り花)の主な品目の動向

区分		全 国	
		花き生産出荷統計	
		作付面積 ha	出荷量 1,000本
き く	平成14年産	6 054	1 964 000
	15	5 955	1 940 000
	16	5 806	1 866 000
洋 ラン 類	平成14年産	213	28 500
	15	207	26 900
	16	200	25 600
ば ら	平成14年産	551	435 100
	15	540	414 200
	16	534	406 500
ゆ り	平成14年産	908	203 000
	15	892	192 600
	16	857	179 300

注：平成16年産は概数値である。

〔参考引用文献〕

	資料書籍名	発行
1	企業診断ハンドブック	(社) 中小企業診断協会
2	農業経営診断 (実務マニュアル第1・2集)	(社) 中小企業診断協会
3	農業経営部門別統計 (野菜・花き・果樹部門編16年)	農林水産省統計情報局
4	農林水産省電子図書館	農林水産省統計情報局
5	食料・農業・農村白書 (平成17年)	農林統計協会
6	作物別原単位 (2005年版CD)	静岡県農水部
7	施設園芸ハンドブック	日本施設園芸協会
8	北海道農業生産技術体系	北海道農業改良普及協会
9	花卉園芸第百科 ④経営戦略・品質	農文協
10	〃 ⑦育種・苗生産・ハイテク活用	農文協
11	花壇苗生産の技術と経営	農文協
12	切り花のバラ改訂上巻・下巻	誠文堂新光社
13	養液土耕栽培の理論と実際	誠文堂新光社
14	花き類の養液法マニュアル	誠文堂新光社
15	養液栽培の新マニュアル	誠文堂新光社
16	果樹栽培の基礎知識	農山村文化協会
17	果樹園芸大百科(12)キウイ	農文協
18	図解草花	農業図書
19	図解果樹	農業図書
20	原色果物図説	養賢堂
21	新特産シリーズ イチジク	農文協

〔作成担当者〕

はじめに	中小企業診断士 橋本文夫
第1章 農業経営診断手法の基本	中小企業診断士 橋本文夫
第2章 花き作の診断実務マニュアル	
1. 花き作農業経営診断予備調査表 (カーネーション・キク・トルコキキョウ・ガーベラ)	中小企業診断士 橋本文夫
2. バラ土耕栽培	中小企業診断士 植田善和
3. バラロックウール栽培	中小企業診断士 五十嵐幸枝
4. 花壇苗	中小企業診断士 佐野稔
第3章 果樹作の経営診断実務マニュアル	
1. 農業経営診断予備調査表 (もも・なし・いちじく・うめ)	中小企業診断士 橋本文夫
2. みかん(青島温州・動噴)	中小企業診断士 小松崎 真
3. みかん(早生温州・SS)	中小企業診断士 小松崎 真
4. みかん(施設栽培)	中小企業診断士 川口和孝
5. キーウイフルーツ栽培	中小企業診断士 御木啓司
6. ブドウ栽培	中小企業診断士 下田佳男
7. くり栽培	中小企業診断士 下田佳男
8. 黒大豆栽培	中小企業診断士 下田佳男
9. かき栽培	中小企業診断士 五木勝
第4章 林業きのこ栽培経営診断予備調査表	
1. きのこ栽培 経営診断予備調査表 栽培工程診断チェックリスト・経営力チェックリスト 他	中小企業診断士 奥田春彦 中小企業診断士 奥田春彦
第5章 花き作・果樹作簡易診断調査表(農林水産省統計表様式)	
1. 農林水産省統計解説資料(コピー)	
2. 同上 (コピー)	
3. 果樹作	中小企業診断士 橋本文夫
4. 花き作	中小企業診断士 橋本文夫
おわりに	中小企業診断士 橋本文夫

連絡先(マニュアル等についてのお問い合わせ先)

橋本文夫(農業経営支援センター会長)

静岡県浜松市富塚町2961-55

TEL/FAX053-472-3758

E-Mail Dainaru2@yahoo.co.jp

植田善和(農業経営支援センター事務局長)

TEL/FAX053-485-9559

E-Mail yuedaham@yahoo.co.jp

おわりに

この農業経営診断マニュアルの作成に取り組むに当り、平成18年8月静岡農業試験場に於いて、栽培状況と理論研修を実施した。

- ① 浜松市三ヶ日町の柑橘（みかん）栽培試験場の露地マルチ栽培
- ② 浜松市都田町の落葉果樹（ブドウ・柿・梨・キウイフルーツ等）露地と施設栽培
- ③ 磐田市富丘町（県農業試験場）で花き・野菜の露地と施設栽培

今回の栽培現地での研修で果樹・花き栽培においても年々栽培技術が進歩して減農薬・減施肥法や新栽培法・新品種の開発が行われ効率的で高品質生産が可能であることが確認できた。

この研修だけに止まらずマニュアル作成担当メンバーが独自に栽培現場に出向くこと及び担当作目の専門書も購読の上、診断予備調査表の作成に努めた。

勿論これで十分と考えないで、この診断調査表を実際に使って見て望ましい「改善した調査表」に進化することを期待したい。

本 第3集は、作目が花き・果樹・きのこである。これに第1集・2集の中から経営管理において重要な管理サイクル（PDCAサイクル）の部分を引用して編集した。

約6ヶ月間の短い期間の中で、各担当者の業務多忙にも拘らず、作成されたことに敬意を表したい。各自パソコンも異なり、作成の体裁も不統一のまゝであるが、予算の関係でそのまゝ印刷したことをご了承願いたい。

農業経営診断業務に、たずさわる各位が本診断マニュアルを有効に活用され、担い手づくり支援に貢献されることを願っている。

平成19年2月

経営診断マニュアル作成専門部会

会長 橋本文夫

- (注) 第1集 農業経営診断手法とその構成、作目（稲作・お茶作）
部門別診断（生産・販売・マーケティング・財務・労務・情報）
第2集 農業経営診断手法、作目診断（野菜作・畜産）